

令和4年8月

オンライン学習実施上の留意点

ICT教育推進課

1 同時双方向型通信・動画配信を行う際の注意点

- (1) 同時双方向型通信を行う際は、多くの回線容量の消費の他、ハウリングが起るなど技術的な課題がある。実施の際は、適宜生徒側のマイクをオフにしたり、ビデオをオフにする等、授業の運営上、教員側が生徒の声を効果的に聞き取れるようにする等の工夫を行うこと。
- (2) 同時双方向型通信や動画配信は多くの回線容量を消費する通信であることから、敷設された校内ネットワークの容量を考慮して、適切かつ必要な分量を検討すること。
- (3) 回線としては、1学年分の同時双方向通信ができるものを整備しているものであることを踏まえ、各学校の実態に応じた活用を検討すること。

2 オンライン学習をはじめとするICT活用の事例紹介について

具体的な内容は、次の事例を参考として検討すること。

- ・「令和2年度高等学校ICT活用事例集」（高校対象）
- ・総合教育センターホームページ内「家庭学習支援サイト」
※学習プリント（主に小中学校対象）、学習動画として約300本の動画を公開
<https://www.center.spec.ed.jp/>埼玉県立総合教育センター/家庭学習支援サイト
- ・総合教育センターホームページ内「GIGAスクール構想」時代のICT活用サイト
※教科におけるICT活用のレシピが掲載
<https://sites.google.com/center.spec.ed.jp/www/ict> 活用ガイド
- ・総合教育センターホームページ内「ICT活用事例集」
※調査研究におけるICT活用事例集が掲載
<https://www.center.spec.ed.jp/cyousakenkyu/ICT> 活用事例集
- ・文部科学省 子供の学び応援サイト
※学習支援コンテンツポータルサイト、学校の教科を学ぶ動画が掲載
https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

3 Web相談窓口について

- ・令和4年4月27日付け【教I推第33-2号】「ICT活用推進に関するWeb相談窓口の開設について（通知）」を参照すること。
- ・連絡先 ICT教育推進課 ICT教育指導担当 a6640-02@pref.saitama.lg.jp